

## 水産物の市況について(平成31年2月及び平成31年3月)

—東京都中央卸売市場における平成31年2月(平成31年1月21日～平成31年2月20日集計)の市況と、平成31年3月の市況見通し(前月との比較)—

### I 平成31年2月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、やや増加する一方で、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、天候不順などで末端の売れ行きが悪く、前月と比べ弱含みに推移しました。

### II 平成31年3月の主要品目の市況見通し

#### 「まいわし(生鮮品)」

入荷量は、やや増加すると見込まれ、卸売価格は、やや弱含むと見込まれます。

#### 「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は、横ばいと見込まれ、卸売価格は、横ばいと見込まれます。

#### 「さば(生鮮品)」

入荷量は、やや減少すると見込まれるものの、卸売価格は、産卵期に入り身質が低下することからやや弱含むと見込まれます。

#### 「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

生鮮物の入荷量は、やや減少すると見込まれ、卸売価格は、やや強含むと見込まれます。冷凍物の入荷量は、横ばいと見込まれ、卸売価格は、横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「あじ(生鮮品)」

入荷量は、やや増加すると見込まれるものの、1～2月の入荷量が過去5年平均の2割減とかなり低調なことから、卸売価格は横ばいと見込まれます。

#### 「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は、春先の需要期まで横ばいと見込まれ、卸売価格は、横ばいと見込まれます。

#### 凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含む
11～20	増加(減少)	強(弱)含む
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含む
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	2月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
31年	32	1,098	31	1,348	35	1,270
前年	36	1,047	36	1,258	39	1,212

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

注2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	2月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	381	109	124	113
さけ・ます(平均)	1,069	97	116	122
(ぎんざけ塩蔵品)	1,078	97	108	122
(あきさけ塩蔵品)	757	99	99	118
(ときさけ塩蔵品)	1,267	98	119	132
(べにざけ塩蔵品)	1,456	98	118	136
(さけ類冷凍品)	1,034	97	119	122
さば(生鮮品)	309	74	70	73
するめいか(平均)	787	86	103	139
(生鮮品)	761	82	101	127
(冷凍品)	878	101	109	176
あじ(生鮮品)	742	112	129	115
まぐろ(冷凍品)	1,530	101	94	104
(めばち冷凍品)	1,097	97	94	104
(きはだ冷凍品)	851	92	65	84
(くろまぐろ冷凍品)	3,445	94	109	98
(みなみまぐろ冷凍品)	1,953	98	94	95

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:2月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは平成26年~30年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6613 北川、大和田

直通 03-3502-4190